

# 総務

## 市民活動応援事業

八八九万円

**納税通知書作成等業務委託料 一、二八二万円**  
〔質問〕今年度から新たに始めたコンビニ収納委託事業の導入効果は。

〔答弁〕納付書全体に対するコンビニ収納の割合は、当初低迷したが、九月以降は二〇%を超えた。利用時にも金融機関の営業時間外が全体の約六五%でよく利用されていると考える。

〔説明〕市内に拠点を置く市民活動団体が行う事業費の一部を市民による投票数の一部を補助する事業を

〔質問〕投票用紙は全戸に配布することだが、不正投票等の防止策は。

〔答弁〕投票用紙を郵送等で送る場合は本人確認のために免許証等のコピーを添付してもらう。直接、投票

〔質問〕強い組織力やいろいろな関係を持つ団体はあるが、そのことで公平性が損なわれるとは考えていない。小さな団体でも頑張っている。小さな団体でも頑張っている。小さな団体でも頑張っている。

# 文教福祉

## 子どもの入院費を小学生まで拡大する条例

〔質問〕給付方法の「現物給付」と「償還払い」についてはどうなっているか。

〔答弁〕3歳未満は医療機関で自己負担のみを支払う「現物給付」を行い、3歳以上から小学生までは、医療機関の窓口で一たん負担分を全額支払い、その後市役所の窓口で領収書等を

する場合は免許証等の提示のほか、住所、氏名等の聞き取りで本人確認や二重投票の確認をしっかりと行う。

〔質問〕地縁・血縁者等が多い方や強引に勧誘する方がいれば投票が多く集まる。公平性をどう考えるのか。

〔答弁〕強い組織力やいろいろな関係を持つ団体はあるが、そのことで公平性が損なわれるとは考えていない。小さな団体でも頑張っている。

〔質問〕強い組織力やいろいろな関係を持つ団体はあるが、そのことで公平性が損なわれるとは考えていない。小さな団体でも頑張っている。

# 常任委員会

一の見解、指導を行うよう申し入れている。

〔意見〕県の指導を待つだけでなく、市が県都として率先して行ってほしい。

て取り組んでほしい。

〔質問〕行政の補助金申請は書類等が非常に煩雑である。それに対する配慮は。

〔答弁〕申請書は記載例をきちんと示し、わかりやすく説明しながら、申請しやすい形にしたい。

〔質問〕市民活動団体が寄付金を集めることが非常に困難な中で、補助対象に団体の運営費を含めずに事業費のみとした理由は何か。

〔答弁〕先進事例もすべて事業費のみが対象である。この事業を通して寄附文化を根付かせるという意図もあるが、団体自身で資金を獲得できるように情報発信力や説明責任を高めてほしい。また、事業を進展させる中で運営費の確保もできるようにしてほしい。

## 発達障がい者支援システム構築事業

一、四二二万円

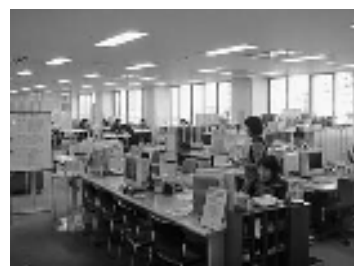
〔質問〕どういう方に発達障がい支援コーディネーターを依頼するのか、また、どのような考えでキックオフ宣言を行うか。

〔答弁〕コーディネーターの役割は、各専門機関や保育所、学校教育現場のつなぎ役を行ったり、また、専門の病院や療育機関を紹介

〔答弁〕相談に際しては相談室の活用などを考えているが、内容によっては相談場所を検討していきたい。

〔審査結果〕すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。

〔審査結果〕すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。



佐賀市民活動センター

## 経済企業

**ソーラー式バス停照明  
灯整備費 四〇六万円**

〔説明〕 一般会計からの補助を活用して、特に暗いバス停一三カ所にLED照明灯を設置する事業である。

〔質問〕 今後、全市的に広げていく考えはないのか。

〔答弁〕 必要などころがあれば、何らかの予算措置をしながら設置していきたい。  
〔質問〕 防犯をかねて、夜

の間ずっと点灯しておくという考えはないか。

〔答弁〕 ソーラーパネルの充電機能が十分で、防犯灯として長時間活用できるのであれば、臨機応変に対応したい。

**北部地域有害鳥獣広域  
駆除対策協議会負担金  
五七七万円**

〔意見〕 現実にイノシシはふえてきている。別事業でワイヤーメッシュによるイノシシの農地等への進入防

止事業を行っているが、本来はイノシシを減らすことが基本である。さらに研究してほしい。

**地域経済構造調査経費  
一、〇〇〇万円**

〔質問〕 地域経済振興の基本方針を策定する前提の調査だが、実施に至る経緯は。

〔答弁〕 地域経済活性化のための投資が、市内の循環や市外からの回収につながっていないなどの現状を

把握しておく必要がある。非常に特殊な調査だが、岡山大学にこの調査に精通されている先生がおられることから、今回調査が可能と判断した。

**佐賀の観光魅力発信事業  
二、七〇〇万円**

〔説明〕 佐賀の認知度向上のため、観光に関するテレビ番組を制作及び放映する事業で、五〇本の番組を制作し、福岡と佐賀で定期的

に放送する予定である。

〔質問〕 費用対効果をどう考えているか。

〔答弁〕 事業を実施することで何人のお客さんが来るといのは、数値としてはあげることが難しい。  
〔審査結果〕 すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。

# 常任委員会

## 建設環境

### 住宅管理費

**二億九、七四三万円**

〔質問〕 佐賀市では設計金額が五〇万円以下の小規模修繕契約について、競争入札参加資格審査申請をしていない業者も契約できる制度を導入しているが、空家修繕は対象にならないのか。  
〔答弁〕 そのような業者への発注は可能である。今後は積極的に発注したい。

〔質問〕 空家修繕の業者選定基準の中に、競争入札参加資格者があるが、過去の受注業者には登録されていない業者も含まれている。

〔答弁〕 原則は競争入札参加資格者が対象だが、合併前からのつながり等で継続的に発注する場合もある。

〔質問〕 そのような状況ならば、選定基準の見直しを早急に行うべきである。

〔答弁〕 小規模修繕契約も

含め、そういう業者が参加できる基準をつくりたい。

**電気自動車充電設備設置事業  
九三二万円**

〔質問〕 設置場所をやまびこの湯と中心市街地にした理由はなにか。

〔答弁〕 県が進めている同様の事業の中では設置場所が北部地域に一カ所もなく、その中でもっとも有効な場所としてやまびこの湯を選んだ。また、福岡市からの

誘客の一助になると考える。中心市街地は、そこに多くの人に来てもらう目的で選定しており、商業振興課と協議していくつかの駐車場をリストアップしている。

〔質問〕 普及という意味では民間の駐車場より公的な場所に設置したほうが効果が高いと考える。また、民間の駐車場に設置すると不公平が生じる可能性も考えられるがどうか。

〔答弁〕 公共施設や公共的な場所を含めて改めて商業振興課と協議していきたい。また、今回の急速充電器設置は、最初の取組みなので、運用方法などについて、同様に設置を進めている県とも連携し、利用しやすい方策を探していきたい。

〔審査結果〕 すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。



電気自動車充電設備（どん<sup>3</sup>の森南）



# 議案審議結果一覧

議案番号	議案名	議案内容	審議結果			
平成二十三年 度当初 予算	6	一般会計予算	総額 866億円	賛成多数 で可決		
	7	国民健康保険特別会計予算	総額 270億900万円			
	8	国民健康保険診療所特別会計予算	総額 9,100万円	全会一致 で可決		
	9	後期高齢者医療特別会計予算	総額 25億9,400万円	賛成多数 で可決		
	10	公共下水道特別会計予算	総額 104億7,400万円			
	11	特定環境保全公共下水道特別会計予算	総額 8億1,400万円			
	12	農業集落排水特別会計予算	総額 4億6,800万円			
	13	市営浄化槽特別会計予算	総額 3億3,600万円			
	14	自動車運送事業会計予算	事業費 10億8,400万円			
	15	水道事業会計予算	事業費 58億9,200万円			
	16	工業用水道事業会計予算	事業費 1,200万円			
	17	市立富士大和温泉病院事業会計予算	事業費 16億1,400万円			
	平成二十二年 度補正 予算	※18	一般会計補正予算（第6号）		補正額 △24億6,800万円	全会一致 で可決
		※19	国民健康保険特別会計補正予算（第5号）		補正額 5,100万円	
		※20	国民健康保険診療所特別会計補正予算（第4号）	補正額 —		
		※21	老人保健医療特別会計補正予算（第2号）	補正額 400万円		
		※22	公共下水道特別会計補正予算（第6号）	補正額 △4,700万円		
※23		特定環境保全公共下水道特別会計補正予算（第4号）	補正額 △1,600万円			
※24		農業集落排水特別会計補正予算（第4号）	補正額 △600万円			
※25		後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	補正額 △5,200万円			
※26		市営浄化槽特別会計補正予算（第4号）	補正額 △1億500万円			
※27		自動車運送事業会計補正予算（第4号）				
※28		水道事業会計補正予算（第4号）				
条 例	30	佐賀市住居表示整備審議会条例				
	31	佐賀市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例				
	32	佐賀市乳幼児に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例				
一 般	33	字の区域の変更について				
	34	字の区域の変更について				
	35	市道路線の廃止について	新村南周路線ほか2路線			
	36	市道路線の認定について	新村南周路線ほか17路線			
人 事	37	副市長の選任について	御厨安守（大和町大字池上）	全会一致 で同意		
	38	公平委員会委員の選任について	溝上雅章（大財四丁目）			
1号諮問	人権擁護委員候補者の推薦について	千綿勝之（鍋島町大字森田）	答申第1号 通り決定			
2号諮問	人権擁護委員候補者の推薦について	江頭敏男（諸富町大字徳富）	答申第2号 通り決定			

※は3月7日に議決、その他は3月24日に議決。